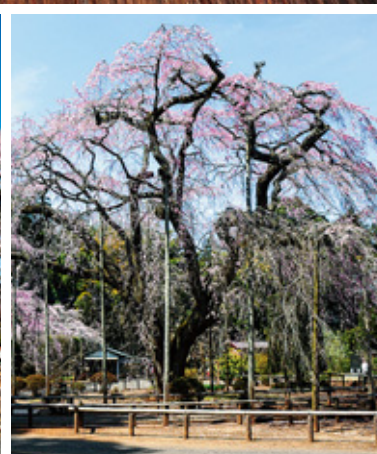


Sammu
Season

舞い落ちるさくら
そよ風に揺れる新緑
さざ波の聞こえる浜
ふるさとの風景
山武市の春と夏



—海と緑とまちと人—

ふるさとの 風景 春夏

Sammu Hometown Scenes

故乡的风景
고향의 풍경

1 浜の風紋

Wind Ripples on the Beach
海滩上的风纹
해변의 풍문

2 グリーンタワーと菜の花

Green Tower and Mustard Flowers
绿塔和油菜花
그린 타워와 유채꽃

3 海水浴を楽しむ人々

Sea Bathers
泡海水浴的人们
해수욕을 즐기는 사람들

4 九十九里浜のハマヒルガオ

Sea Bells at Kujukuri Beach
九十九里浜的滨旋花
구주쿠리 해변의 갯메꽃

5 賀茂神社の大杉

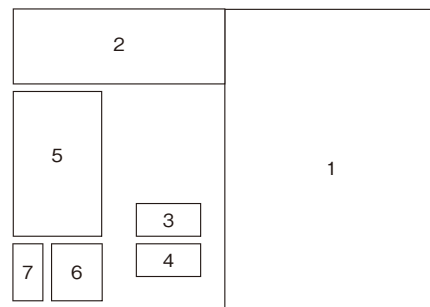
Giant Cedar at Kamo Shrine
賀茂神社的大杉树
가모신사의 큰 삼나무

6 樹齢300年といわれる長光寺のしだれ桜

Weeping Cherry at Chokoji Temple,
said to be 300 years old
据说有 300 年树龄的长光寺的枝垂樱
수령 300년이라고 알려진 조코지의 올벚나무

7 妙宣寺のしだれ桜

Weeping Cherry at Myosenji Temple
妙宣寺的枝垂樱
묘센지의 올벚나무



Fluttering cherry petals
New leaves swaying in the breeze
The sound of waves at the beach...
Spring and summer in Sammu amid the great outdoors

飞舞飘落的樱花
微风中摇曳的新绿
微波荡漾的海滨……
这就是自然风光秀丽的山武市的春天与夏天

춤을 추듯 떨어지는 벚꽃,
산들바람에 흔들리는 신록
잔잔한 파도소리가 들려오는 해변...
자연이 풍부한 산무시의 봄과 여름



1 本行寺の紅葉
Fall Colors at Hongyoji Temple
本行寺的紅葉
혼교지의 단풍

2 いちご狩り
Strawberry Picking
草莓采摘
딸기따기

3 エコキャンドル
Candle Night Event
环保蜡烛之夜
에코 캔들

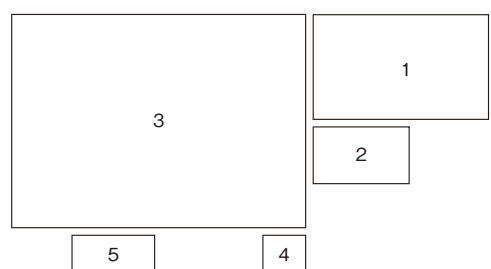
4 産業まつり
Local Products Festival
产业节
산업축제

5 市民駅伝大会
Sammu Marathon
市民道路接力赛
시민 역전 마라톤 대회

—海と緑とまちと人—

ふるさとの 風景 秋冬

Sammu Hometown Scenes
故乡的风景
고향의 풍경



色鮮やかな紅葉

熱気あふれるスポーツ大会

凍える空にゆらめく炎

ふるさとの風景

山武市の秋と冬



Vivid fall colors
Hotly contested sports festivals
Flames and the icy sky...
Fall and winter in Sammu, amid familiar hometown scenery

色彩鮮艳の紅葉
激情洋溢の运动会
冰冷的天空中燃烧的火烧云……
这就是故乡风景犹存的山武市的秋天与冬天

색이 아름다운 단풍
열기 넘치는 스포츠대회
얼어붙은 하늘에 불타는 불꽃…
고향의 풍경이 남아있는 산무시의 가을과 겨울



山武の 歴史を ひもとく

Tracing the History of Sammu
解密山武的历史
산무 역사의 실마리를 풀다

市内に残された先人の足跡、
文化財を見ながら
山武市の歴史を
ひもときましょう

不動院長勝寺(浪切不動堂)

Fudoin Chojoji Temple (Namikiri Fudo Hall)
不动院长胜寺(浪切不动堂)
후도인 조쇼지(나미키리 후도도)

標高30mの岩石の中腹に建てられている朱塗りの本堂。奈良時代の僧・行基が諸国行脚の際に立ち寄り、寺を建立したのが始まりと伝えられています。

Sammus
Story



勝覚寺 木造四天王立像

Four Heavenly Kings,
Shokakuji Temple (Wooden standing statues)
胜覚寺 木造四天王立像
쇼카구지 목조 사천왕 입상

持国天・増長天・広目天・多聞天の4軀
で、いずれも2mを越す巨像です。鎌倉
時代初期の作風ですが、製作は嘉暦2
(1327)年頃と推定されています。



五所神社

Gosho Shrine
五所神社
고소신사

五所神社は承安元(1171)年の創建と伝
えられています。天正11(1583)年に造営
された本殿は、桃山時代を感じさせるき
らびやかな作風です。



ほうじゅじ 宝聚寺 木造釈迦如来坐像

Shakyamuni (Buddha), Hojuji Temple
(Wooden seated statue)
宝聚寺 木造釈迦如来坐像
호쥬지 목조 석가여래 좌상

ほうえ
ヒノキ材の寄木造で、法衣を長く垂らした
姿は中国の後期末風の影響だと言われ
ており、鎌倉時代末期から室町時代初期
に製作されたと推定されています。



ことひら 金刀比羅神社

Kotohira Shrine
金刀比羅神社
고토히라신사

延元2(1337)年に讃岐国の金刀比羅大
神を奉勅・遷所したものとされており、
8月には農作業の安全と五穀豊穡を祈
願して神樂が奉納されます。



九十九里教会

Kujukuri Church
九十九里教会
구주쿠리 교회

明治20(1887)年に建てられた教会堂は、
国の文化財に登録されています。ヘボン
式ローマ字の創始者である宣教師ヘボン
が創設に関わったと言われています。

Japanese Tanka Poets, Sachio Ito and Kesshin

Born the youngest son of a farming family in 1864, Sachio Ito began studying the tea ceremony and waka (Japanese poetry) at about 30 then wrote tanka (short poems) and novels as a student to Shiki Masaoka, one of Japan's great literary figures. Kesshin, born Shinichiro Warabi in 1876, also studied tanka under Shiki. The two writers from Sammu were involved in the publication of Araragi, a well-known tanka magazine.

歌人伊藤左千夫と蕨眞

伊藤左千夫在1864年出生于农民家庭，是家里的小儿子，他从30岁左右开始学习茶道与和歌，作为日本代表文学家正冈子规的门生，开始进行短歌和小说的创作，1876年出生的蕨眞一郎同左千夫一样，也接受过正冈子规的短歌指导。这两位出身于山武市的歌人曾参与了著名短歌杂志《紫杉》的发行工作。

가인 이토 사치오와 갯신

1864년에 농가의 막내로 태어난 이토 사치오는 30세 무렵부터 다도와 와카를 배우기 시작해 일본을 대표하는 문학자 마사오카 시키의 문하로서 단가와 소설을 집필했습니다. 1876년에 태어난 갯신 와라비신 이치로도 사치오와 마찬가지로 시키에게 단가의 지도를 받았습니다. 산무시 출신인 이 두 사람은 유명한 단가잡지 '아라라기'의 발행에도 관여했습니다.



蕨眞
Kesshin
蕨眞 / 갯신



伊藤左千夫
Sachio Ito
伊藤左千夫 / 이토 사치오

子規の短歌論を信奉し、雑誌「アララギ」に集った歌人たちをアララギ派といいますが、発行に関わったのがこの両名です。

一方、蕨眞こと蕨眞一郎は明治9(1876)年、上総国武射郡壇谷村(現在の山武市壇谷)に生まれ、左千夫同様、子規に短歌の指導を受けました。

伊藤左千夫は元治元(1864)年、上総国武射郡殿台村(現在の山武市殿台)の農家の末子として生まれました。上京後、実業家として成功を収めた左千夫は、30歳頃から茶の湯と和歌を学ぶようになります。新聞「日本」紙上で正岡子規と論争し、感銘を受けた後は子規門下として短歌や小説を執筆しました。

アララギ派 伊藤左千夫 蕨眞(蕨眞一郎)



伊藤左千夫生家
Birthplace of Sachio Ito
伊藤左千夫の出生地
이토 사치오의 생가



伊藤左千夫記念公園
Sachio Ito Memorial Park
伊藤左千夫記念公園
이토 사치오 기념공원



山武市開市式
Sammu City Inauguration Ceremony
山武市建市儀式 / 산무시 개시식

10年の歩み

Chronology / 年表 / 연표

Sammu Story

平成18年に誕生してから、今年で10年。
山武市の歩みを年表と写真でふり返ります。

Looking back the 10 years of history since the inception of Sammu city in 2006.
自2006年誕生至今 山武市已经走过了10年的历史。下面通过年表和照片来回顾山武市走过的历程。
2006년에 탄생하여 올해로 10년 산무시의 발자취를 연표와 사진으로 되돌아봅니다.

2009				2008			2007		2006						
6月	4月	12月	5月	4月	3月	2月	7月	4月	11月	10月	7月	6月	5月	4月	3月
住民票など各種証明手数料の変更 定額給付金の給付手続き開始 防災行政無線の放送時間の統一				成東小学校・蓮沼小学校体育館 完成 「山武市防犯パトロール隊」結成 なんこうこども園・まっおこども 園開園 むつみのおか幼稚園開園 道の駅オライはすめま指定管理 者を決定 山武市総合計画スタート 後期高齢者医療制度が始まる 保育所・幼稚園保育料第3子以降 無料化 伊藤左千夫生家、資料館がリ ニューアル ふるさと納税第1号			本庁方式に移行 学校給食申し込み制度開始 山武市非核平和都市宣言を制定 青色申告都市宣言を制定 第1回市民との懇談会開催		3町1村の合併により山武市誕生 山武市初議会 初代市長に椎名千収就任 初の区長自治会長会議 道の駅オライはすめま来場30万人 突破 地域審議会第1回会議 山武市合併記念式典 「バイオマスタウン構想」千葉大学 と相互協力協定締結						
2011				2010											
		3月	1月			10月	7月			2月	4月			7月	
 東日本大震災の津波による被害 Occurrence of the Great East Japan Earthquake 東北地区太平洋海岸地震発生 동호쿠 지방 태평양 해역 지진 발생				南郷小学校・緑海小学校・鳴浜小 学校体育館完成 東日本大震災で山武市震度5強			蓮沼殿下海岸にマッコウクジラ 迷い込む 成東東中学校本校舎完成 国保成東病院が地方独立行政法 人さんむ医療センターとしてス タート さんぶの森元気館が指定管理者 を決定 市税等のコンビニ納付開始 山武市都市計画マスタープラン 策定 市宮松尾自動車教習所の経営移 譲に関する協定締結 医学生奨学金等貸付制度創設 基幹バス・乗合タクシーの実証実 験運行スタート さんぶの森交流センターあらら ぎ館開館 山武出張所がさんぶの森交流セ ンターあららぎ館へ移転								
2013				2012											
3月	2月	10月	9月	7月	6月	5月	4月		3月	2月	1月	12月	6月	4月	
山武市役所増築工事了。市役 所各部移転 住民票の写し・印鑑登録証明 書のコンビニ交付開始				外国人登録制度変更 山武市マスコットキャラクターに 「SUMASHIKUN」が決定 森林保全協定調印式			緊急速報メール開始 山武市奨学金貸付制度創設 暴力団排除条例施行 納税推進のまち宣言 税金を大切に使うまち宣言 おひらこども園開園 海抜標示看板設置 防災マップ作成 東金市・山武市・大網白里町及び 九十九里町との相互応援に関す る協定を締結		福島県飯舘村長講演、市内農業 者による公開討議 山武市復旧・復興計画策定 市ホームページをリニューアル 蓮沼海浜公園ミニトレイン線路 復旧記念イベント 津波避難に関するガイドライン 作成		山武市教育振興基本計画策定 全国瞬時警報システムJ-ALERT RTスタート アナログ放送終了。地上デジタル 放送始まる 光ケーブル通信網市内全域に 開通				



しらはたこども園
Shirahata Kindergarten
白旗儿童乐园 / 시라하타 킨더가든



松尾交流センター洗心館
Matsuo Community Center, Senshinkan
松尾交流中心洗心館 / 마쓰오 교류센터 센신관(洗心館)



SUNムシくん
Sun-mushi-kun
SUN Mushi 君 / SUN무시군

2014

12月	11月	10月	9月	4月	10月	9月	8月	4月
スリランカ事前キャンプ招致について合意	木戸地区津波避難タワー完成 殿下海岸でトドが保護され「サチ」と名付けられる	「左千夫まつり」 伊藤左千夫生誕150年記念	SUNムシくんオブジェ完成披露 武市視察	平成大橋開通 小泉進次郎復興大臣政務官が山武市視察	松尾出張所が松尾ーT保健福祉センターへ移転 基幹バス 乗合タクシー愛称決定 台風26号市内を襲う			SUNムシくん誕生イベント 成東駅南側周辺まちづくり理念・基本方針提言書提出 山武市総合計画後期基本計画スタート なるとうこども園、しらはたこども園開園 基幹バス、乗合タクシー本格運行



山武市基幹バス
Sammu City Community Bus
山武市基干巴士(社区巴士) / 산무시 기칸버스

2015

11月	10月	9月	8月	7月	6月	4月	3月
歴史民俗資料館分館「松尾藩資総合戦略策定」 山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定	山武市教育大綱策定 山武市プレミウム商品券一般販売開始	山武郡市広域行政組合東消防署 山武分署庁舎が落成 山武市教育大綱策定 山武市プレミウム商品券一般販売開始	戸籍証明書コンビニ交付開始 山武市が未来(あした)への道100km縦断リレーのコースとなる 東京オリンピックパラリンピックを盛り上げるためのアイデア募集表彰式	山武市消防団女性部が発足 蓮沼むらづくり協議会設立	山武市プレミアム商品券一般販売開始	税証明書コンビニ交付開始 千葉県立松尾高等学校スーパードーパルハイスクール指定校に決定 山武市消防団女性部が発足 蓮沼むらづくり協議会設立	蓮沼出張所が蓮沼スポーツプラザへ移転



スリランカ事前キャンプ合意
Agreement on Sri Lankan pre-Olympics training camp
就斯里兰卡选手团备战营地达成协定
스리랑카 사전 캠프 합의

2016



トドの「サチ」
Sachi the Steller Sea Lion
北海獅 Sachi / 바다사자 사치

11月	7月	4月	3月	2月	12月
山武市制施行10周年記念式典 18歳選挙開始 進協議会設立	さんむエコノミックガーデニング推進協議会設立	スリランカオリンピック委員会マックススウェル・デ・シルバ事務局長が市を訪問 さんむエコノミックガーデニング推進協議会設立	在スリランカ日本国大使菅沼健一氏が市を訪問 個人番号コード(マイナンバー)交付始まる	さんむグローバルセンター設立 スリランカオリンピック委員会マックススウェル・デ・シルバ事務局長が市を訪問 さんむエコノミックガーデニング推進協議会設立	料館開館 住基カード交付終了・電子証明書発行終了

Sammu Shape

さんむ まっぷ



市章
(平成18年10月制定)
Emblem of City/ 市徽 / 시 휘장

魅力いっぱいの
山武市を
歩いてみよう！



山武市のマスコットキャラクター
SUNムシくん

Local Mascot: Sun-mushi-kun
山武市吉祥物 "SUN Mushi 君"
시의 마스코트 캐릭터 "SUN무시군"

広域図





市の木「スギ」
City Tree: Japanese Cedar
市树 "日本柳杉"
시의 나무 '삼나무'



市の花「ノギク」
City Flower: Wild Chrysanthemum
市花 "野菊花"
시의 꽃 '들국화'



市の鳥「ウグイス」
City Bird: Bush Warbler
市鸟 "树莺"
시의 새 '휘파람새'

そして、未来へ

And so, We Head into the Future.
走向未来
그리고 미래로

九十九里の砂浜に太平洋の香りをのせて
真つ白な波がやって来る。

緑の水田が広い平野を埋め尽くす。

関東ローム層の丘陵は山武杉の濃い緑で覆われ
トウモロコシや人参や落花生の畑が点在する。

緑の大地のあちこちに

自然に抱かれるように人々が暮らしている。

私たちのふるさとはこの上なく懐かしい。

二〇二〇年、スポーツと平和と自由の祭典

東京オリンピック・パラリンピックが開催される。

山武市の上空を通過して海外から

大勢の人たちがやってくる。

私たちの街にも様々な国のお客様がいらつしやる。

子どもたちは世界中の人々と

楽しそうに、自由にお話するだろう。

そんな子どもたちが成長して未来の故郷を創ってくれる。

山武市長 椎名千収





ふるさと「さんむ」で育つもの。
それは、この自然であり、まちであり、人であり、
そして、山武市に暮らす中で感じるしあわせです。
四季の恵みいっぱい山武市は、
誰もがしあわせを実感できるまちを目指し、
次の10年を見据えて発展し続けます。
これが、未来へ向かう「さんむスタイル」です。

撮影日：2016年7月4日



Pure white waves wash onto the beach at Kujukuri carrying the scent of the Pacific Ocean. Green rice fields fill the wide plains. Deep green Sammu cedars cover the hilly ranges of Kanto loam, dotted with fields of corn, carrots, and peanuts. People make their homes here and there in the green expanse, cradled in the arms of nature. This is home for our hearts, and there's no other place like it. The Tokyo Olympics and Paralympics will be held in 2020 celebrating sport, peace and freedom. Thousands of people from overseas will pass the skies over Sammu City. Guests from many countries will come to our city. We hope our children enjoy talking freely with people from across the world. These children will grow up to be the ones who shape our hometown in the future.

Mayor of Sammu City Sensyu Shiina

白色的波浪带着太平洋的香味拍打在九十九里的沙滩上。在宽阔的平野上，绿色的水田一望无际，关东壤土层的丘陵被山武杉浓郁的绿色覆盖，玉米、胡萝卜和花生田星罗棋布。人们生活在这片绿色土地上，仿佛置身于自然的怀抱。我们的故乡，让人无比怀念。

2020年，运动、和平与自由的盛典——东京奥运会・残奥会将在日本举办。届时，会有大批外国游客经过山武市的上空来到日本。同时也会有各国的游客来到山武市。希望孩子们能够无拘无束地同全世界的友人愉快畅谈，这些孩子们长大后，将为我们创造未来的故乡。

山武市长 椎名千收

구주쿠리의 모래사장에 태평양의 향기를 싣고 새하얀 물결이 밀려옵니다. 푸른 논이 넓은 평야를 가득 메웁니다. 간토 뽕층의 구릉은 산무 삼나무의 짙은 초록빛으로 덮이고, 옥수수과 당근, 땅콩 밭이 곳곳에 위치하고 있습니다. 초록의 대지 여기저기에 자연에게 안기듯 사람들이 생활을 하고 있습니다. 우리들의 고향은 더할 나위 없이 그리운 곳입니다.

2020년에 스포츠와 평화와 자유의 제전, 도쿄 올림픽·패럴림픽이 개최됩니다. 산무시의 상공을 통해서 수많은 외국인들이 방문하게 될 것입니다. 우리 도시에도 여러 나라의 사람들이 방문할 것입니다. 어린이들이 온세계의 사람들과 즐겁고 자유롭게 이야기할 수 있었으면 좋겠습니다. 그런 어린이들이 성장해서 미래의 고향을 만들어 줄 것입니다.

산무시장 시이나 센슈

ふるさと
山武
で育てるしあわせ

山武市制施行10周年記念市勢要覧

発行:山武市

平成 28(2016)年 10 月

編集: 山武市 市民自治支援課

〒289-1392 千葉県山武市殿台 296 番地

TEL 0475-80-0152

<http://www.city.sammu.lg.jp/>

制作: 株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

Sammu City – Celebrating the Past 10 Years

Sammu – A happy home

296 Tonodai, Sammu City, Chiba, Japan 289-1392

Tel: +81-475-80-0152 Fax: +81-475-82-2107

山武市制施行 10 周年記念 市況要覧

在故乡山武孕育幸福

289-1392 千葉県山武市殿台 296

TEL +81-475-80-0152 FAX +81-475-82-2107

산무시제 시행 10주년 기념 시 정세 요람

고향 산무에서 키우는 행복

289-1392 지바현 산무시 도노다이 296

TEL +81-475-80-0152 FAX +81-475-82-2107

Sammu
Style

